

楽しいワークショップと事例がいっぱい。  
「こんな実践をやってみたい!」を見つける3日間

d-lab  
2021  
11/3・6・7  
[デー・ラボ]  
wed. sat. sun.

[3日] 10:00~17:00 [6日] 10:00~17:00 [7日] 10:00~18:30

この社会をつくっているのは、わたしたち?  
—「政治を語らないこと」を再生産しないために

「政治の話」をしていますか?誰と、どんな時に話していますか?どんな場面、どんな人とは話にくく感じていますか?「政治について話すこと」ってどんなことだと思いますか?  
来年4月から成人年齢が18歳になる今、「参加型デモクラシー」ある社会をつくっていくために活動している能條さんと、子どもの権利保障・シティズンシップ教育・模擬選挙等に取り組む林さんをゲストに迎え、政治について語ること、そして、語らないことについて考えます。



のりょう ももこ  
能條 桃子  
一般社団法人  
NO YOUTH NO JAPAN  
代表理事



はやし だいじけい  
林 大介  
子どもの権利条約  
ネットワーク事務局長、  
浦和大学社会学部准教授

会 場 | オンライン会議システム(ZOOM)を使用します

定 員 | 200名(事前申込制)

参 加 費 | 一般6,000円、会員3,000円、学生2,000円、高校生以下1,000円  
※参加日数に関わらず、一律料金です。

対 象 者 | 開発教育や分科会テーマに関心のある  
教育関係者、NGO関係者、学生など

実施体制 ●主催: 認定NPO法人開発教育協会、d-lab2021実行委員会  
●後援: 文部科学省、外務省、環境省、消費者庁、国連広報センター、国際協力機構、東京都教育委員会、ESD活動支援センター、SDGs 市民社会ネットワーク、関西NGO協議会、国際協力NGOセンター、自治体国際化協会、ユネスコ・アジア文化センター

申し込み方法 ウェブサイトの「参加申込フォーム」に必要事項をご記入の上、開発教育協会にお送りください。  
FAXでのお申し込みを希望される方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ ☎ [d-lab@dear.or.jp](mailto:d-lab@dear.or.jp) ☎ 03-5844-3630 (平日10:00-18:00)  
HP <http://www.dear.or.jp/event/d-lab2021/7726/> 担当: 岩岡(いわおか)  
〒112-0002 東京都文京区小石川2-17-41 TCC2号館3階

※在宅勤務を行っているため、  
お問い合わせはできるだけ  
メールをお願いします。



## d-lab 2021 プログラム(予定)

<b>11/3</b> [水曜日・祝]	10:00～10:15	開会式、オリエンテーション
	10:15～12:00	<b>■A:全体会</b> この社会をつくっているのは、わたしたち? ー「政治を語らないこと」を再生産しないために ゲスト: 能條桃子(一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN代表理事) 林大介(子どもの権利条約ネットワーク事務局長、浦和大学社会学部准教授)
	13:00～17:15	<b>■自主ラウンドテーブル／実践事例・研究報告(公募企画)</b> 自主ラウンドテーブル(各70分)全6コマ 実践事例・研究報告(各30分)全6コマ
<b>11/6</b> [土曜日]	10:00～12:00	<b>■B:ワークショップ体験</b> B-1:開発教育入門講座～パーム油のはなし(DEAR入門講座タスクチーム) B-2:18歳選挙権と市民教育:社会参加(松倉紗野香/DEAR理事) B-3:豊かさの開発～私にとって、みんなにとって～(七宝可奈子/関西セミナーハウス開発教育研究会運営委員、佐藤友紀/DEAR副代表理事)
	14:00～17:00	<b>■C:課題別分科会</b> C-1:第1分科会 ジェンダーと開発教育:生徒・学生たちの声から考える課題と可能性 話題提供:片岡麻里(ガールスカウト日本連盟)、岩岡由季子(DEAR事業担当) 進行:開発教育とジェンダー研究会 C-2:第2分科会 SDGsの授業づくり～“心がけ”で終わらないためには? 話題提供:秦さやか(公立小学校教諭)、木下智実(公立小学校教諭) 進行:加藤英嗣(公立小学校教諭) C-3:第3分科会 自然を次世代に受け継ぐには?～沖縄の世界自然遺産から考える 話題提供:佐々木健志(琉球大学博物館(風樹館)) 進行:島袋美由紀(琉球大学博物館(風樹館))
	18:00～19:30	交流会(自由参加)
<b>11/7</b> [日曜日]	10:00～12:45	<b>■自主ラウンドテーブル／実践事例・研究報告(公募企画)</b> 自主ラウンドテーブル(各70分)全4コマ 実践事例・研究報告(各30分)全4コマ
	14:00～17:00	<b>■D:課題別分科会</b> D-1:第4分科会 SDGsと教育を考える:貧困・格差編 話題提供:湯本浩之(DEAR代表理事、宇都宮大学) 進行:SDGsと開発教育研究会 D-2:第5分科会 ファッションを豊かにサステナブルに 話題提供:鈴木啓美(ピープルツリー)ほか 進行:DEARファッション教材作成チーム D-3:第6分科会 人々の暮らしから見るパレスチナの今 話題提供:木村万里子(日本国際ボランティアセンター(JVC)パレスチナ事業現地代表) 進行:伊藤容子(DEAR事業担当)
	17:15～18:30	閉会式、ふりかえり会

※お申し込みにあたって

- プログラムA～Dは、事前予約制です。参加を希望される方は、申し込み時に選択してください。
- オンライン会議ツール(ZOOM)を使用します。接続環境(インターネット)や機器(PC、ウェブカメラ、イヤホンマイクなど)は予めご注意ください。
- 画面共有や配布資料がある場合もありますので、PCでの参加を推奨します。また、プログラムには定員がありますので、必ずお一人1アカウントでご参加ください。
- 参加にあたって情報保障などのサポートが必要な方は事前にお知らせください。